人権に関する市民意識調査の実施について(案)

1 調査の概要

(1)目的

- 市民の人権に関する意識や関心,具体的な施策のニーズ,人権相談の現状など, 人権施策全般に関する状況や前回調査との比較による市民意識の変化等を把握し, 今後の人権施策の推進に向け,より効果的な方策を検討するための基礎資料を得 る。
- 調査結果は、次期人権文化推進計画(計画期間 平成27年度~平成36年度) の策定に向け活用する。

(2)調査方法

〇 調査対象

京都市内に居住する20歳以上の市民3、000人(外国籍市民を含む。)

〇 抽出方法

住民基本台帳より無作為抽出

〇 調査方法

アンケート郵送形式, 無記名

(外国籍市民には、日本語のほか、英語、中国語、ハングル訳を送付)

(3) 実施スケジュール(予定)

平成25年3月 人権文化推進懇話会開催

調査の進め方、調査項目等について意見聴収

6月 人権文化推進懇話会開催

具体的な設問案について意見聴収

- 7月 設問確定
- 8月 調查対象者抽出
- 10月 調査実施(2週間)
- 11月 集計・分析,報告書作成(~平成26年1月)

平成26年3月 広報発表, 懇話会報告

(4)調査業務

- 設問は、人権文化推進懇話会の御意見を聴収し、本市において作成する。
- 調査票の印刷,発送,回収,集計業務などはコンサルタントに委託して実施する。

(5)調査結果の公表方法

○ 報告書の配布及び本市ホームページにおいて公表する。

2 調査項目

(1) 基本的な考え方

- 定型的な設問を継続して行うことで、施策の実施や社会情勢等による、市民の 意識、関心の変化を把握することに重点を置く。平成17年度に実施した前回調 査と比較ができるよう、基本的に前回の項目を踏襲する。
- 前回の調査以降に顕在化した新たな人権問題について市民意識を把握するため、 新たに設問を設定する。
- 京都市の人権施策に対する市民の評価を把握する。

(2) 主な調査項目案について

ア 新規項目

① 人権問題に関する基本的な意識の状況 具体的な事象をあげ、その事象に対する市民の考え方を把握する。

例:結婚相手を考える際に気になること、住宅を選ぶ際に忌避すること、など

② 京都市の実施した人権施策に対する市民の評価 個別の人権問題に関する施策の実施による状況の変化を,市民がどう評価して いるかを把握する。

例:・いじめ問題や児童虐待を防止するための対策など、子どもの人権を守る ために必要な取組の状況

・ドメスティツク・バイオレンスなど、女性の人権を侵害する問題に対する 取組の状況

.....

上記について、この5年間に改善されたと思うか、 など

③ 犯罪被害者等に対する人権上の問題

本市においては、犯罪被害者等に対する人権侵害を重要課題として位置付け、 「京都市犯罪被害者等支援条例」(平成23年4月1日施行)に基づき、種々の取 組を進めている。犯罪被害者等の人権に対する市民の意識を把握する。

例:犯罪被害者の人権が守られるために必要なことはどのようなことか

イ 見直し項目

① 同和問題

同和問題については人権文化推進課が所管課であるため,前回調査の際には 他の重要課題に比べ詳細な設問を設定した。今回の調査では,市民が具体的な 事象の中で,同和問題をどうとらえているかという視点から,設問内容を一部 改める。

前回調查(平成17年度)

今回調査(平成25年度)

同和問題の認知

(問 13) 同和問題の存在の認知状況

※肯定の回答をした場合以下の設問も回答

(問13-1) 同和問題の認知時期

(問 13-2) 認知した方法

同和問題をめぐる意識・行動

(問 14) 次のような事象が仮にあった場合 の考え方を聞く。

- ① 同和地区出身者とのつきあい
- ② 身近な人が,同和地区出身者に対し差別 的な発言等を行った場合
- ③ 身近な人から,同和地区出身者との結婚 について反対されていると相談を受けた 場合

新規に設ける「人権問題に関する基本的な 意識の状況」の中で取り上げる。

例:

- ①「結婚相手を考える際に気になること」という設問の中に,「同和地区 出身者かどうか」という選択肢等を 設ける。
- ②「住宅を選ぶ際に、次のような条件 の物件の場合避けることがあるか」 という設問の中で、「同和地区内の 地域である」等の選択肢等を設け る。 など

同和問題との解決に必要な取組

(問 15) 現在特に問題となっていること

(問16) 解決するために特に必要なこと

継続

- ※ (問○) は前回調査での質問番号
 - ② インターネットによる人権上の問題

近年、インターネットを媒介とした人権侵害の態様が多様化・複雑化してきていることから、インターネットを悪用した人権侵害の現状や問題となっている事象を把握する視点から設問を追加する。

例:インターネットに関することで、人権が尊重されていないと思われる ことはどのようなことか

- ① わいせつな画像や残虐な画像などを掲載している。
- ② 他人を誹謗中傷する表現を掲載している。 ……

など

<参考>

1 本市における各重要課題別市民意識調査等の実施状況

重要課題	調査名	調査年度
女性	男女共同参画に関するアンケート	平成21年度
子ども	①子育て支援に関する市民ニーズ調査	
	②結婚と出産に関する調査	
	③ひとり親家庭実態調査	平成20年度
	④母子保健に関する調査	
	⑤思春期に関する調査	
高齢者	高齢者生活実態調査	平成22年度
障害のある人	障害者生活状況調査	平成18年度
外国人・外国籍市民	外国籍市民意識・実態調査	平成19年度

2 本市における人権に関する市民意識調査の実施状況

調査名	調査年度	
人権に関する市民意識調査	平成17年度	
人権問題に関する意識調査	平成12年度	
同和問題意識調査	平成7年度	
同和問題意識調査	平成2年度	
同和問題意識調査	昭和60年度	